

第 2 回 館山市議会定例会会議録  
(第 4 号)



1 昭和61年6月20日(金曜日)午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 25名

1番 神田 守隆  
3番 山中金治郎  
5番 横溝 功  
7番 榎本 春光  
9番 福原 勤  
11番 飯田 義男  
13番 石井 昌治  
15番 渡辺 昭夫  
17番 近藤 好雄  
21番 吉田勇治郎  
23番 伊賀 多朗  
25番 五十嵐 昇  
27番 安西 益男

2番 田沢 勝信  
4番 小宮 利夫  
6番 生稻 隆  
8番 日下 君敏  
10番 川名 正二  
12番 石井 謀  
14番 伊藤幸太郎  
16番 松下 正己  
19番 黒川 平治  
22番 林 豊  
24番 流山源次郎  
26番 石井 正

1 欠席議員 2名

20番 石井 武敏

28番 安澤 徳順

1 出席説明員

市長 半澤 良一  
収入役 山田 俊康  
総務部長 飯野 芳郎  
経済部長 安西 良一  
教育委員会 高橋 弘之  
委員長  
監査委員 鈴木 重司  
農業委員会 斎藤 明  
会長

助役 小倉 澄男  
市長公室長 斉藤 武男  
民生部長 渡辺 弘  
水道課長 石井 敏夫  
教育委員会 福原 修  
教育長  
監査事務局長 橋本 巖利  
農業委員会 池田 六郎  
事務局長

1 出席事務局職員

第1号に同じ

1 議事日程(第4号)

昭和61年6月20日午前10時開議

議案第36号 館山市職員の勤務時間、休日、休暇等に関

- |       |           |                                       |
|-------|-----------|---------------------------------------|
|       |           | する条例の一部を改正する条例の制定について                 |
| 日程第 1 | 議案第 3 7 号 | 館山市職員給与条例の一部を改正する条例の制定について            |
|       | 議案第 3 8 号 | 館山市市税条例の一部を改正する条例の制定について              |
|       | 議案第 3 9 号 | 館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について         |
|       | 議案第 4 4 号 | 昭和 6 1 年度館山市一般会計補正予算 (第 2 号)          |
| 日程第 2 | 議案第 4 0 号 | 館山市手数料条例の一部を改正する条例の制定について             |
|       | 議案第 4 1 号 | 館山市保育所条例の一部を改正する条例の制定について             |
|       | 議案第 4 2 号 | 館山市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について          |
|       | 議案第 4 5 号 | 昭和 6 1 年度館山市国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号)    |
|       | 議案第 4 6 号 | 昭和 6 1 年度館山市老人保健特別会計補正予算 (第 1 号)      |
| 日程第 3 | 議案第 4 3 号 | 館山市市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について |
| 日程第 4 | 請願第 2 号   | 公費負担医療の改善・充実に関する請願書                   |
| 日程第 5 | 請願第 1 号   | 館山桟橋破損箇所の早期復旧に関する請願書                  |
|       | 請願第 3 号   | 昭和 6 1 年産生産者米価・米穀政策実現に関する請願書          |
| 日程第 6 | 議案第 4 7 号 | 人権擁護委員候補者の推薦について                      |

開 議 午前 10 時 08 分

○議長 (流山源次郎君) 本日の出席議員数 24 名、これより第 2 回市

議会定例会第4日目の会議を開きます。

### 議案の配付

◎議長（流山源次郎君） 議案を配付いたさせます。

議案の配付漏れはありませんか。——配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

### 議案の上程

◎議長（流山源次郎君） 日程第1、議案第36号乃至議案第39号及び議案第44号の各議案を一括して議題といたします。

### 総務委員会委員長報告

◎議長（流山源次郎君） ただいま議題となりました各議案は、ともに6月17日の本会議において総務委員会に付託されたものであります。

よって、これより各議案に対する総務委員会における審査の経過並びに結果につき委員長の報告を求めます。

総務委員会委員長山中金治郎君。御登壇願います。

（総務委員会委員長山中金治郎君登壇）

◎総務委員会委員長（山中金治郎君） ただいま議題となりました議案第36号乃至第39号及び第44号に係る総務委員会におきます審査の経過及び結果について御報告申し上げます。

去る6月17日、本会議におきまして付託を受けました各議案審査のため、18日午前10時より総務委員会を招集し、8人出席のもとに付託の趣旨を体しまして慎重な審査をいたしました。

もとより、各議案につきましてはすでに本会議におきまして一般質問、議案関連質疑等を通じ活発な論議が展開されましたが、本委員会といたしましてはこのような背景のもとで執行部の出席を求め、説明を聴取しつつ、審議を進めました。

以下、委員会の質疑応答を整理いたし、その概要を御報告申し上げます。

まず、議案第36号館山市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条

例の一部を改正する条例の制定については、今回の改正は医学的な見地から見ての改正であるか、また本市が県下に先がけて実施しようとするものなのか、との質疑に対し、執行部より、今回の改正は労働基準法の改正に伴うものであり、医学的な面を加味しての基準法の改正と考えている、また労働基準法の改正であるのでおそらく県下全市町村での改正がなされるものと思うとの回答があり、女子職員の分べんに関する特別休暇の実態についての質疑に対しましては、通常の場合は規定どおりの休暇をとっているとの回答がありました後、母胎保護の観点から適切な改正と考えるので、有効に休暇を与えるようにとの要望がありました。

議案第 37 号 館山市職員給与条例の一部を改正する条例の制定については、給与は現金支給が原則であるが改正後口座振替を希望しない職員については従来と違った方法になるのかとの質疑に対しまして、あくまでも本人の申し出のあった場合についてのみ行うもので、口座振替を希望しない職員については現在と全く同じ方法で行う旨回答がなされました。その後、現金支給の希望がしづらくならないようにしていただきたいとの要望がありました。

議案第 44 号 昭和 61 年度 館山市一般会計補正予算については、本会議においても質疑がなされたが、結果的には省令の解釈に誤解がありそれを是正するための補正ではないかとの質疑に対し、省令には関係市町村に配分しなさいという規定は見当たらず、法の解釈として間違いはなかったと理解している、しかし今回省令の改正があったため過年度分についてもどうかと問い合わせたところ、関係市町村と協議して配分すべきであるとの指導がなされたので今回補正をした次第である、なお関係市町村への配分にあたっては今後も県の指導を受けて対処したい旨の回答がありました。

59 年度決算について修正をする必要があるのではないかととの質疑に対し、さかのぼって決算を修正することはできず、今回の場合は本補正予算により 61 年度決算をもって完結することになるとの回答がなされました。

議案第 38 号 館山市市税条例の一部を改正する条例の制定について、議案第 39 号 館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定に

についての両議案については、質疑なく、審議を了といたしました。

以上、委員会におきます審査の概要を申し上げましたが、本委員会は付託を受けた議案につきまして、議案第 38 号及び議案第 44 号につきましては賛成多数で、また議案第 36 号及び議案第 37 号並びに議案第 39 号につきましては全員一致をもって原案どおり可決するものと決しました。

以上、総務委員会におきます審査の経過並びに結果について御報告を申し上げます。何とぞ満場の御承認を賜りますようお願いをいたしまして委員長報告といたします。

◎議長（流山源次郎君） 以上で委員長の報告を終わります。

ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。——御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論ありませんか。——討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

## 採 決

◎議長（流山源次郎君） これより採決いたします。

採決は分割して行います。

まず、議案第 36 号及び議案第 37 号について一括して採決いたします。

議案第 36 号及び議案第 37 号についての委員長の報告は原案可決であります。

各議案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（流山源次郎君） 御異議なしと認めます。よって、議案第 36 号及び議案第 37 号の各議案はいずれも原案どおり可決されました。

次いで、議案第 38 号館山市市税条例の一部を改正する条例の制定について起立により採決いたします。

本案についての委員長の報告は原案可決であります。

本案を委員長の報告どおり可決することに賛成の諸君の起立を求めま

す。

(賛成者起立)

○議長(流山源次郎君) 起立多数であります。よって、本案は原案どおり可決されました。

次いで、議案第39号館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について起立により採決いたします。

本案についての委員長の報告は原案可決であります。

本案を委員長の報告どおり可決することに賛成の諸君の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(流山源次郎君) 起立多数であります。よって、本案は原案どおり可決されました。

次いで、議案第44号昭和61年度館山市一般会計補正予算(第2号)について起立により採決いたします。

本案についての委員長の報告は原案可決であります。

本案を委員長の報告どおり可決することに賛成の諸君の起立を求めます。

(賛成者起立)

○議長(流山源次郎君) 起立多数であります。よって、本案は原案どおり可決されました。

#### 議案の上程

○議長(流山源次郎君) 日程第2、議案第40号乃至議案第42号、議案第45号及び議案第46号の各議案を一括して議題といたします。

#### 文教民生委員会委員長報告

○議長(流山源次郎君) ただいま議題となりました各議案は、ともに6月17日の本会議において文教民生委員会に付託されたものであります。

よって、これより各議案に対する文教民生委員会における審査の経過並びに結果につき委員長の報告を求めます。

文教民生委員会委員長松下正己君。御登壇願います。

(文教民生委員会委員長松下正己君登壇)

◎文教民生委員会委員長(松下正己君) 去る17日開会の本会議におきまして、本文教民生委員会に付託されました一般議案3件、特別会計補正予算2件につき、翌18日委員会を招集し慎重に内容審査を行いました。

以下、委員会における審査の経過並びに結果について御報告申し上げます。

まず、結果については、議案第40号館山市手数料条例の一部を改正する条例の制定について、議案第41号館山市保育所条例の一部を改正する条例の制定について、議案第42号館山市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について、議案第46号昭和61年度館山市老人保健特別会計補正予算(第1号)の4議案については全員一致をもって、議案第45号昭和61年度館山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)については賛成多数をもって、それぞれ原案どおり可決すべきものと決しました。

次に、審査の過程における主なる事項について申し上げます。

議案第40号については、住民票または戸籍の附票の閲覧照合はできないということかどうか説明を求めましたところ、プライバシー保護の観点から住民票については従前住民基本台帳の原簿の閲覧はできたが、今後は住民基本台帳の一部の写しで閲覧させることになり、一部の写しとは氏名、出生年月日、性別、住所が記載されたものである、なお戸籍の附票の閲覧については廃止されたと説明がなされました。

次に、議案第41号については、定員を削減することの効果についてを問いましたところ、60年度の定員に対する充足率は55%、61年度の募集時における充足率は50%に満たない状況にあり、県から50%を割った場合には定員を削減するようにとの指導があった、また国、県の措置費負担金についても定員を削減した方が保育単価が高くなり増額になるので今回削減をしようとするものであると答弁がありました。

そこで、園児が年々減少の傾向にあるが将来の方向性について聞きま

したところ、数年前から国レベルにおいて幼保一元化の問題が検討されておるが現在の段階では保育園の保育内容、幼稚園の教育内容に差があり、一元化については問題があると答弁がありました。

次に、議案第45号については、まず医療費の伸び等について県下各市の状況等詳細にわたり説明を求めた後、国保税に対する市民負担は限界に達しており、もはや一般会計から繰り出しをすべき時期にきているのではないかと市長に答弁を求めました。国保税が相当高いということは感じておるが、財源の問題であり、一般会計から繰り出しすればそれをどこかで削らなければならないという選択の問題になる、そしてそのことが果たして市民の合意が得られるかどうか難かしい問題だと考えておるとの答弁がありました。

そこで、委員より、大幅な国保税の値上げを前提とした補正であり、市民生活の現状からいってこうした値上げは認められない、また大幅値上げに対する市の措置が十分であるとも受け取れず、今後国に対して国保に対する補てん措置をされるよう強く主張すべきであることを指摘し、本議案に反対との意見がありました。

そこで、さらに他の委員より、市長が現状を認識し一歩前進したということで賛成はするが、さらに行政の合理化を図ることにより、場合によっては一般会計からの繰り出しも行うという積極的な考えで対応するよう強い要望をかねての意見がありました。

以上で本委員会における審査の概要について申し上げましたが、満場の皆さまの御賛同を賜りますようお願い申し上げ、文教民生委員会委員長報告とします。

◎議長（流山源次郎君） 以上で委員長の報告を終わります。

ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。——御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論ありませんか。——討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

採 決

◎議長（流山源次郎君） これより採決いたします。

採決は分割して行います。

まず、議案第40号乃至議案第42号について一括して採決いたします。

議案第40号乃至議案第42号についての委員長の報告は原案可決であります。

各議案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（流山源次郎君） 御異議なしと認めます。よって、議案第40号乃至議案第42号の各議案はいずれも原案どおり可決されました。

次いで、議案第45号昭和61年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について起立により採決いたします。

本案についての委員長の報告は原案可決であります。

本案を委員長の報告どおり可決することに賛成の諸君の起立を求めます。

（賛成者起立）

◎議長（流山源次郎君） 起立多数であります。よって、本案は原案どおり可決されました。

次いで、議案第46号昭和61年度館山市老人保健特別会計補正予算（第1号）について採決いたします。

本案についての委員長の報告は原案可決であります。

本案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（流山源次郎君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

#### 議案の上程

◎議長（流山源次郎君） 日程第3、議案第43号館山市市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についてを議題といたします。

### 建設経済委員会委員長報告

◎議長（流山源次郎君） ただいま議題となりました議案第43号は、6月17日の本会議において建設経済委員会に付託されたものであります。

よって、これより本案に対する建設経済委員会における審査の経過並びに結果につき委員長の報告を求めます。

建設経済委員会委員長日下君敏君。御登壇願います。

（建設経済委員会委員長日下君敏君登壇）

◎建設経済委員会委員長（日下君敏君） 去る17日開会の本会議におきまして建設経済委員会に付託されました議案第43号館山市市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について、19日委員会を招集し、審査を行いました結果、全員一致をもって原案どおり可決すべきものと決しました。

以上、建設経済委員会委員長報告を終わります。

◎議長（流山源次郎君） 以上で委員長の報告を終わります。

ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。——御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論ありませんか。——討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

### 採 決

◎議長（流山源次郎君） これより採決いたします。

本案についての委員長の報告は原案可決であります。

本案を委員長の報告どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（流山源次郎君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

### 請願書の上程

◎議長（流山源次郎君） 日程第4、請願第2号公費負担医療の改善・

充実に関する請願書を議題といたします。

#### 文教民生委員会委員長報告

○議長（流山源次郎君） ただいま議題となりました請願第2号は、6月17日の本会議において文教民生委員会に付託されたものであります。

よって、これより本請願書に対する文教民生委員会における審査の経過並びに結果につき委員長の報告を求めます。

文教民生委員会委員長松下正己君。御登壇願います。

（文教民生委員会委員長松下正己君登壇）

○文教民生委員会委員長（松下正己君） 去る17日開会の本会議におきまして本文教民生委員会に付託されました請願第2号公費負担医療の改善・充実に関する請願書について、翌18日委員会を招集し、慎重なる審査を行いました。

質疑なし、賛成多数、不採択と決しました。

以上、審査の結果について申し上げ、満場の御賛同を賜りますようお願い申し上げます、文教民生委員会委員長報告といたします。

○議長（流山源次郎君） 以上で委員長の報告を終わります。

ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。

（「休憩」と呼ぶ者あり）

○議長（流山源次郎君） 暫時休憩いたします。

午前10時30分 休憩

午後10時34分 再開

○議長（流山源次郎君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

#### 発言の訂正

○議長（流山源次郎君） 委員長から訂正の申し入れがありましたので、発言を許可いたします。

（文教民生委員会委員長松下正己君登壇）

○文教民生委員会委員長（松下正己君） ただいま文教民生委員会の請願第2号における審査の結果について、賛成多数というような発言をいたしました。まことに本会議において不謹慎だと思いますが、今後これ

を改めてさらにすばらしい人間になりたいと思いますので……。賛成少数、不採択と決しました。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

◎議長（流山源次郎君） 以上で委員長の報告を終わります。

ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。——御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論ありませんか。——討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

### 採 決

◎議長（流山源次郎君） これより採決いたします。

本請願書についての委員長の報告は不採択であります。

本請願書を委員長の報告どおり不採択と決しますことに賛成の諸君の起立を求めます。

（賛成者起立）

◎議長（流山源次郎君） 起立多数であります。よって、本請願書は不採択と決しました。

### 請願書の上程

◎議長（流山源次郎君） 日程第5、請願第1号及び請願第3号の各請願書を一括して議題といたします。

### 建設経済委員会委員長報告

◎議長（流山源次郎君） ただいま議題となりました請願第1号は3月10日、請願第3号は6月17日の本会議においてともに建設経済委員会に付託されたものであります。

よって、これより各請願書に対する建設経済委員会における審査の経過並びに結果につき委員長の報告を求めます。

建設経済委員会委員長日下君敏君。御登壇願います。

（建設経済委員会委員長日下君敏君登壇）

◎建設経済委員会委員長（日下君敏君）　ただいま議題となりました請願第1号館山棧橋破損箇所の早期復旧に関する請願書及び請願第3号昭和61年産生産者米価・米穀政策実現に関する請願書につきまして、19日招集の委員会において審査をいたしました。

その審査の経過並びに結果について御報告申し上げます。

まず、請願第1号館山棧橋破損箇所の早期復旧に関する請願書であります。本請願書につきましては3月定例会において本委員会に付託され、継続審査となっていたものであります。

館山棧橋の破損箇所に関しては、これまでも本会議において種々論議がなされているところであり、市においては大型工作船の回航をまって撤去するとの考えが示されておりますが、さらにその後の経過について説明を求めましたところ、県の話では本年7月から11月までの間に大型工作船の回航があるとのことであるので、9月に補正予算を計上し腐食した部分についての撤去をしたいと考えている旨の説明がありました。

さらに、復旧については、現段階では考えていないが、将来いろいろな面で利益を得ることがあればその時点で協議を願って考えていきたいとの説明がありました。

次に、討論を行い、破損箇所の撤去について早急に取り組むよう要望するとともに、復旧については単に復旧するだけでは意義がないと思われるので、大きな見地から棧橋を利用した鏡ヶ浦の全体の活用計画を検討すべきであるとの反対意見がありました。

採決の結果、賛成者がなく不採択とすべきものと決しました。

次に、請願第3号昭和61年産生産者米価・米穀政策実現に関する請願書についてであります。本請願書につきましては去る17日の本会議において本委員会に付託されたものであります。

本請願書については、農業協同組合において全国的な規模で行われているものであるとの説明がありました。

次に、討論を行い、日本農業の危機を脱するために政府に働きかけることは自治体としての責務である、また農業者の生産意欲をなくさないためにも採択すべきであるとの賛成意見がありました。

採決の結果、全員一致をもって採択すべきものと決しました。

以上、建設経済委員会委員長報告を終わります。

◎議長（流山源次郎君） 以上で委員長の報告を終わります。

ただいまの委員長報告について御質疑ありませんか。——御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

通告はありませんでした。討論ありませんか。——討論なしと認めます。よって、討論を終結いたします。

### 採 決

◎議長（流山源次郎君） これより採決いたします。

採決は分割して行います。

まず、請願第1号館山棧橋破損箇所の早期復旧に関する請願書について起立により採決いたします。

本請願書についての委員長の報告は不採択であります。

本請願書を委員長の報告どおり不採択と決しますことに賛成の諸君の起立を求めます。

（賛成者起立）

◎議長（流山源次郎君） 起立多数であります。よって、本請願書は不採択と決しました。

次いで、請願第3号昭和61年産生産者米価・米穀政策実現に関する請願書について採決いたします。

本請願書についての委員長の報告は採択であります。

本請願書を委員長の報告どおり採択と決しますことに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（流山源次郎君） 御異議なしと認めます。よって、本請願書は採択と決しました。

### 日程の追加

◎議長（流山源次郎君） お諮りいたします。

ただいま採択されました請願書に附帯して発議案第1号昭和61年産

生産者米価・米穀政策に関する意見書についてが提出されました。

この際、本発議案を日程に追加し、議題といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(流山源次郎君) 御異議なしと認めます。よって、本案を日程に追加し、議題とすることに決しました。

#### 議案の上程

◎議長(流山源次郎君) 発議案第1号昭和61年産生産者米価・米穀政策に関する意見書についてを議題といたします。

議案を配付いたさせます。

(議案配付)

◎議長(流山源次郎君) 議案の配付漏れはありませんか。——配付漏れなしと認めます。

議案の朗読を願います。

(書記朗読)

◎議長(流山源次郎君) 朗読は終わりました。

#### 議案の内容説明

◎議長(流山源次郎君) 議案の説明を求めます。

(8番議員日下君敏君登壇)

◎8番(日下君敏君) 発議案第1号昭和61年産生産者米価・米穀政策に関する意見書についての提案理由の説明をいたします。

昭和52年以来の生産者米価の抑制、さらに生産調整等、農業者を取り巻く環境は非常に厳しいものがあります。そして、このことは単に農業者のみならず地域経済にとっても極めて大きな影響を及ぼすものであります。

かかる見地から、生産者の向上努力を反映した本年度の生産者米価の決定並びに将来にわたる米穀政策の確立等について要望すべく、ただいま採択されました請願書の趣旨を体しまして、意見書を提出いたしたく6名の賛成者をもちまして本案を提出した次第でございます。

何とぞ満場の御賛同を賜りますようお願い申し上げまして提案理由の説明といたします。

◎議長（流山源次郎君） 説明は終わりました。

これより質疑を行います。御質疑ありませんか。——御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

#### 委員会付託の省略

◎議長（流山源次郎君） お諮りいたします。

本案については委員会付託並びに討論省略、直ちに採決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（流山源次郎君） 御異議なしと認めます。よって、決定いたしました。

#### 採 決

◎議長（流山源次郎君） これより採決いたします。

本案を原案どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（流山源次郎君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

暫時休憩いたします。

午前 10 時 50 分 休憩

午後 12 時 16 分 再開

◎副議長（伊藤幸太郎君） 午後の出席議員数 24 名、休憩前に引き続き会議を開きます。

#### 日程の追加

◎副議長（伊藤幸太郎君） 議長流山源次郎君から議長の辞職願が提出されております。

お諮りいたします。この際、議長辞職の件を日程に追加し、議題とすることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎副議長(伊藤幸太郎君) 御異議なしと認めます。よって、この際、議長辞職の件を日程に追加し、議題とすることに決しました。

議長辞職について

◎副議長(伊藤幸太郎君) 議長辞職の件を議題といたします。

まず、辞職願を朗読いたさせます。

(書記朗読)

◎副議長(伊藤幸太郎君) 朗読は終わりました。

お諮りいたします。流山源次郎君の議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

(「異議あり」と呼ぶ者あり)

◎副議長(伊藤幸太郎君) 御異議がありますので、起立により採決いたします。

流山源次郎君の議長の辞職を許可することに賛成の諸君の起立を求めます。

(賛成者起立)

◎副議長(伊藤幸太郎君) 起立多数であります。よって、流山源次郎君の議長の辞職を許可することに決しました。

(流山源次郎君入場)

流山源次郎君のあいさつ

◎副議長(伊藤幸太郎君) この際、流山源次郎君から発言を求められております。

暫時これを許します。

(24番議員流山源次郎君登壇)

◎24番(流山源次郎君) 私の辞任に際しまして、これを受理していただきましたことに対して心から厚く御礼申し上げます。

顧みますと、昨年6月の定例会の最終日におきまして、不肖の私でございますが、皆さま方の温かい御指名によりまして議長の任につかして

いただきまして、以降短才の私でございますが、皆さま方の温かい御指導、御援助によりまして本日までつつがなく、大過なく過ごさせたことに対しまして改めて厚く御礼を申し上げる次第でございます。

また、半澤市長さん初め執行部の皆さま方におかれましては、私議長就任以来あらゆる面で細かく温かく御指導賜りましたことに対しまして改めて厚く御礼を申し上げる次第でございます。

今後は、一議員といたしまして、館山市民の福祉の向上、館山市の発展のために皆さま方とともに微力でございますが全力を尽くして頑張るつもりでございますので、よろしく今後とも御指導、御鞭撻のほどお願いいたしまして、簡単でございますが私のあいさつにかえさしていただきます。ありがとうございました。（拍手）

#### 日程の追加

◎副議長（伊藤幸太郎君） ただいま議長が欠員となりました。

お諮りいたします。この際、議長の選挙を日程に追加し、選挙を行いたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎副議長（伊藤幸太郎君） 御異議なしと認めます。よって、決定いたしました。

#### 動 議

◎5番（横溝 功君） この際、議事進行の動議を提出いたします。

暫時、休憩願います。

（「賛成」と呼ぶ者あり）

◎副議長（伊藤幸太郎君） ただいま横溝 功君から休憩の動議が提出され、所定の賛成者がおりますので動議は成立いたしました。

本動議を直ちに議題といたします。

お諮りいたします。本動議のとおり決しますことに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎副議長（伊藤幸太郎君） 御異議なしと認めます。

◎ 22 番 (林 豊君)　すでに決定——今ここで議決をしてしまったものを、今また動議を出してそれを賛成するというわけにはまいりません。休憩願います。

◎副議長 (伊藤幸太郎君)　暫時休憩いたします。

午後 12 時 25 分　休憩

午後 1 時 35 分　再開

◎副議長 (伊藤幸太郎君)　休憩前に引き続き会議を開きます。

#### 議長の選挙

◎副議長 (伊藤幸太郎君)　これより議長の選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

(議場閉鎖)

◎副議長 (伊藤幸太郎君)　ただいまの出席議員数は 25 名であります。

投票用紙を配付いたさせます。

(投票用紙配付)

◎副議長 (伊藤幸太郎君)　投票用紙の配付漏れはありませんか。——配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

(投票箱点検)

◎副議長 (伊藤幸太郎君)　異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票を願います。

点呼を命じます。

(書記氏名点呼、投票)

◎副議長 (伊藤幸太郎君)　投票漏れはありませんか。——投票漏れなしと認めます。投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

(議場開鎖)

◎副議長 (伊藤幸太郎君)　これより開票を行います。

会議規則第 31 条第 2 項の規定により、立会人に近藤好雄君及び安西益男君を指名いたします。よって、両君の立ち会いを願います。

(立会人登壇、開票)

◎副議長（伊藤幸太郎君） 選挙の結果を報告いたします。

投票総数 25 票、これは先ほどの出席議員数に符合いたしております。

そのうち有効投票 25 票、無効投票なし。

有効投票中、伊賀多朗君 24 票、神田守隆君 1 票、以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は 7 票であります。よって、伊賀多朗君が議長に当選されました。

ただいま議長に当選されました伊賀多朗君が議場におられますので、会議規則第 32 条第 2 項の規定により告知をいたします。

議長のあいさつ

◎副議長（伊藤幸太郎君） この際、議長伊賀多朗君を御紹介いたします。

(議長伊賀多朗君登壇)

◎議長（伊賀多朗君） ただいま皆さま方の御推挙によりまして議長の任につかしていただくことになりました。

大変、浅学非才な身でございますけれども、一生懸命やるつもりでございます。それにつきましても皆さま方の御指導、御鞭撻をいただかなければこの大任を果たせないわけでございます、ぜひよろしくお願いいたします。

適切な議会運営とスムーズな議会運営、あわせて議会並びに館山市の一層の御発展を祈念するものでございます。

よろしくお願いいたします。ありがとうございます。（拍手）

◎副議長（伊藤幸太郎君） 以上で議長と交代いたします。

御協力ありがとうございました。（拍手）

(議長、議長席に着く)

◎議長（伊賀多朗君） 暫時休憩いたします。

午後 1 時 50 分 休憩

午後 5 時 35 分 再開

◎議長（伊賀多朗君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

### 会議時間の延長

◎議長（伊賀多朗君） お諮りいたします。

本日の会議時間はあらかじめこれを延長いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（伊賀多朗君） 御異議なしと認めます。よって、本日の会議時間は延長することに決しました。

暫時休憩いたします。

午後 5 時 3 6 分 休憩

午後 8 時 1 9 分 再開

◎議長（伊賀多朗君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

### 日程の追加

◎議長（伊賀多朗君） 副議長伊藤幸太郎君から副議長の辞職願が提出されております。

お諮りいたします。この際、副議長辞職の件を日程に追加し、議題とすることに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（伊賀多朗君） 御異議なしと認めます。よって、この際、副議長辞職の件を日程に追加し、議題とすることに決しました。

### 副議長辞職について

◎議長（伊賀多朗君） 副議長辞職の件を議題といたします。

まず、辞職願を朗読いたさせます。

（書記朗読）

◎議長（伊賀多朗君） 朗読は終わりました。

お諮りいたします。伊藤幸太郎君の副議長の辞職を許可することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（伊賀多朗君） 御異議なしと認めます。よって、伊藤幸太郎君の副議長の辞職を許可することに決しました。

(伊藤幸太郎君入場)

伊藤幸太郎君のあいさつ

○議長(伊賀多朗君) この際、伊藤幸太郎君から発言を求められております。暫時これを許します。

(14番議員伊藤幸太郎君登壇)

○14番(伊藤幸太郎君) 一言ごあいさつ申し上げたいと思います。

長いこと副議長の職務を御推薦によりましてつとめてまいりましたが、今般一身上の都合で辞職いたしました。長いことどうもいろいろと御協力のほどありがたく御礼申し上げます。

今後とも、またよろしくどうぞお願い申し上げたいと思います。(拍手)

日程の追加

○議長(伊賀多朗君) ただいま副議長が欠員となりました。

お諮りいたします。この際、副議長の選挙を日程に追加し、選挙を行いたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(伊賀多朗君) 御異議なしと認めます。よって、決定いたしました。

副議長の選挙

○議長(伊賀多朗君) これより副議長の選挙を行います。

議場の閉鎖を命じます。

(議場閉鎖)

○議長(伊賀多朗君) ただいまの出席議員数は22名であります。

投票用紙を配付いたさせます。

(投票用紙配付)

○議長(伊賀多朗君) 投票用紙の配付漏れはありませんか。——配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

(投票箱点検)

◎議長(伊賀多朗君) 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、点呼に応じて順次投票を願います。

点呼を命じます。

(書記氏名点呼、投票)

◎議長(伊賀多朗君) 投票漏れはありませんか。——投票漏れなしと認めます。投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

(議場開鎖)

◎議長(伊賀多朗君) これより開票を行います。

会議規則第31条第2項の規定により、立会人に近藤好雄君及び川名正二君を指名いたします。よって、両君の立ち会いを願います。

(立会人登壇、開票)

◎議長(伊賀多朗君) 選挙の結果を報告いたします。

投票総数22票、これは先ほどの出席議員数に符合いたしております。

そのうち有効投票22票、無効投票なし。

有効投票中、黒川平治君22票、以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は6票であります。よって、黒川平治君が副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました黒川平治君が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定により告知をいたします。

副議長のあいさつ

◎議長(伊賀多朗君) この際、副議長黒川平治君を御紹介いたします。

(副議長黒川平治君登壇)

◎副議長(黒川平治君) ただいまは御推薦いただきまして誠にありがとうございます。

微力な、また浅学非才な私のようなものでございますが、推薦された以上は懸命に館山市発展のために、また議会運営の円滑な推進のために、精いっぱい頑張る所存でございますので、何とぞ皆さま方の御協

力、御支援、御指導のほどを切にお願い申し上げまして、私のごあいさつにかえさしていただきます。

どうもありがとうございました。（拍手）

#### 議案の上程

◎議長（伊賀多朗君） 日程第6、議案第47号人権擁護委員候補者の推薦についてを議題といたします。

議案の朗読を願います。

（書記朗読）

◎議長（伊賀多朗君） 朗読は終わりました。

#### 議案の内容説明

◎議長（伊賀多朗君） 議案の説明を求めます。

（市長半澤良一君登壇）

◎市長（半澤良一君） 議案第47号人権擁護委員候補者の推薦についてでございますが、人権擁護委員法第6条第3項の規定に基づきまして、6月14日任期満了となりました人権擁護委員1人の候補者の推薦を求められておりますので、引き続き佐野榮昭さんを最適任といたしまして御推薦申し上げたく御承認いただきたいと存じます。

よろしく願いいたします。

◎議長（伊賀多朗君） 説明は終わりました。

これより質疑を行います。

御質疑ありませんか。——御質疑なしと認めます。よって、質疑を終結いたします。

#### 委員会付託の省略

◎議長（伊賀多朗君） お諮りいたします。

本案については委員会付託並びに討論省略、直ちに採決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（伊賀多朗君） 御異議なしと認めます。よって、決定いたしま

した。

### 採 決

○議長（伊賀多朗君） これより採決いたします。

本案を原案どおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（伊賀多朗君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案どおり可決されました。

### 日程の追加

○議長（伊賀多朗君） お諮りいたします。

この際、会期の延長を日程に追加し、議題といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（伊賀多朗君） 御異議なしと認めます。よって、この際、会期延長を日程に追加し、議題とすることに決しました。

### 会期の延長

○議長（伊賀多朗君） 会期の延長を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は本日までと議決されておりますが、議事の都合により会期を6月24日まで4日間延長いたしたいと思ひます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（伊賀多朗君） 御異議なしと認めます。よって、会期は6月24日まで4日間延長することに決しました。

なお、明21日及び22日は休会いたしたいと思ひます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（伊賀多朗君） 御異議なしと認めます。よって、決しました。

散 会 午後8時36分

◎議長（伊賀多朗君） 本日の会議はこれにて散会いたします。

次会は、6月23日午前10時開会とし、その議事は千葉県競輪組合  
議会議員の補欠選挙といたします。

◎本日の会議に付した事件

- 1 議案第36号乃至議案第47号
- 1 請願第1号乃至請願第3号
- 1 日程の追加・発議案第1号
- 1 日程の追加・議長辞職について
- 1 動議
- 1 日程の追加・議長の選挙
- 1 会議時間の延長
- 1 日程の追加・副議長の辞職について
- 1 日程の追加・副議長の選挙
- 1 日程の追加・会期の延長